



こんにちは、知るぽると山口通信です。朝夕涼しく、過ごしやすくなったこの時期…
秋の夜長に、おかねのこと、ちょっと考えてみませんか？

イベント報告

今やる金融教育講演会「いつやるか？今でしょ！歴史から学ぶ人生教訓」を開催しました。

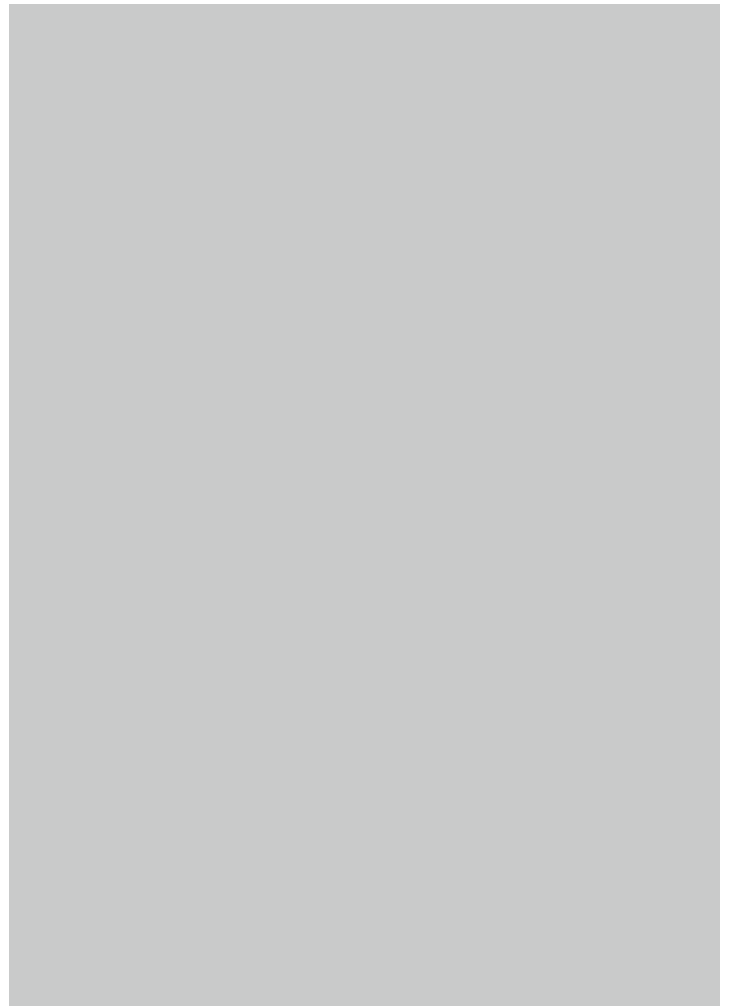
去る、5月17日（日）に山口市民会館大ホールにおいて、東進ハイスクール・東進衛星予備校の現代文講師でテレビ等でも大変ご活躍の・・・
林 修（はやし おさむ）先生をお招きして
「いつやるか？今でしょ！歴史から学ぶ人生教訓」
と題して、講演会を開催しました。

定員（1400名）をはるかに超えるご応募があり、当日は、開場時間前から多くの皆様にご来場いただきました。（入場整理券は抽選をおこないました。）

聴講された方からは、「お話が非常によかった！」「話にひきこまれて、あっという間の時間だった。」など、大変ご好評をいただきました。

ご応募、ご来場くださいました皆様、関係各位の皆様方にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。

また、大変お忙しいところご講演くださいました林 修先生、本当にありがとうございました。



開会挨拶

鈴木純一 山口県金融広報委員会副会長（日本銀行下関支店長）



会場内の様子

たくさんの方にご来場いただきました。

親子のためのおかね楽習フェスタ in しものせき を開催しました。

日時：平成27年8月7日（金）10:00～15:00
会場：やまぎん史料館（下関市観音崎町）
講師：いちのせ かつみ 先生（CFP、生活経済ジャーナリスト）
 鈴木 純一（日本銀行下関支店長）
 田嶋 治久（日本銀行下関支店総務課長）



これまで、下関では「子どものためのおかね教室」として開催しておりましたが、親子でより楽しく学んでいただくために自由参加プログラム等を充実させ「フェスタ」として開催しました。いちのせ先生のお話では、必要なものと欲しいものを考えることの大切さ、世界の様々なお金を実際に手にとって、お金を大切に扱うことの大事さを楽しく教えていただきました。当日は、約300名の皆様にご来場いただきました。ありがとうございました。



いちのせ先生によるおはなし



鈴木支店長によるおはなし



破れたお札の引き換え（鑑査）体験



模擬硬貨の枴振り体験

親子のための おかね楽習フェスタ in しものせき 参加無料

「お金のせき」
一部のプログラムは事前申込が必要です。（申し込み方法は裏面をご覧ください。）

主催：山口県金融情報委員会
 共催：山口県銀行、日本銀行下関支店、山口県農業、山口県農協委員会、下関市、下関市教育委員会、道徳広域中央委員会

日時 平成27年8月7日（金）10:00～15:00
会場 やまぎん史料館（下関市観音崎町）

駐車場の台数は限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
 なお、史料館の駐車場が満車の場合は周辺の一般有料駐車場（各自負担）をご利用ください。

事前申込プログラム やまぎん史料館 3室

<p>にちぎんのおはなし <small>9歳以上12歳以下（保護者同伴）</small></p> <p>★プログラム1（5～6年生対象）10:00～11:00 「みなさんの暮らしとにちぎんの仕事」 <small>お金の役割やにちぎんの仕事について学びます。</small></p> <p>講師：鈴木 純一 <small>日本銀行下関支店長</small></p>	<p>おかねのおはなし <small>小学生以上（保護者同伴）</small></p> <p>★プログラム3（5～6年生対象）11:10～12:00 「おかねで買えないものは？」</p> <p>★プログラム4（1～4年生対象）13:40～14:30 「ほしいものと ひとつなもの！」 <small>生活経済ジャーナリスト いちのせ かつみ 先生</small></p>
--	--

やまぎん史料館見学ツアー 小学生以上（保護者同伴）
史料館見学のご案内します。ご希望の方は事前にお申し込みください。

★プログラム5 11:00～11:30	★プログラム6 13:00～13:30
★プログラム7 14:00～14:30	

自由参加プログラム やまぎん史料館 4室

★貯蓄箱作りコーナー 自分だけのオリジナル貯蓄箱を作ろう！	★一方内札の肖像画の塗り絵体験コーナー お札の肖像画が塗り絵になる？
★1億円（模擬紙）の量感体験コーナー 1億円の重さや厚さを体験しよう！	★お札の産地体験コーナー 産地別のお札の産地を体験しよう！
★破れたお札の引き換え体験コーナー 破れたお札の引き換え体験をしよう！	★資料提供コーナー

応募チラシ・内容

子どものためのおかね教室 おかね博士になろう！ in 岩国 を開催しました。

日時：平成27年8月20日（木）14:00～16:00
会場：西中国信用金庫岩国中央支店
講師：田嶋 治久（日本銀行下関支店総務課長）
 河原 辰也（西中国信用金庫総務部長）



当日は、あいにくの天候にもかかわらず46名の皆さんにご参加いただきました。お札に関する偽造防止術やおかねのおはなし、お札の数え方や閉店後の店舗見学などの体験をしていただきました。



田嶋総務課長（日銀）によるお話



河原総務部長（西信）によるお話

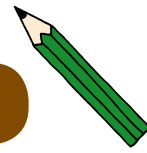


お札の秘密、見えるかな？

皆さんの生活に、より身近な金融・経済に関する情報をお届けします。

第3回目は・・・上本アドバイザーによる

「所得税の精算～年末調整のはなし～」



です！！

もうじき12月、会社にお勤めの方など職場では「年末調整」という言葉を耳にする季節ですね。マル扶、マル保という2種類の書類を書いて出すアレです。(下図参照)
年末に税金が戻ってきて、ちょっとしたお小遣いを楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか？

では、どうして年末調整で税金が戻ってくるのか？

それは、毎月の給料から天引き(「源泉徴収」といいます)されている所得税のしくみを知ることによって「がってん!」できます。

そもそも、毎月の給料や賞与から「源泉徴収」されている所得税は、給料や賞与の総支給金額から社会保険料と前年末に届け出た扶養家族の人数から計算した「**仮の所得税**」です。

職場で仮計算された所得税は、12月(年末)に1年分を集計して確定させなければなりません。この手続きを「**年末調整**」と言います。

年末調整は、1年間に異動があった扶養家族の状況と、家計から支払った保険料等(生命保険料、地震保険料、社会保険料など)、そして2年目以降の住宅ローン減税の資料を職場に報告して、所得税を確定させるしくみです。

家計から保険料等を支払っている場合、保険料の一定額が所得控除に加算され、**仮計算の所得税 > 年末調整後の所得税**となる人が多く、結果、所得税が戻ってくるというわけです。

年の途中で扶養家族が増えた人、住宅ローン減税のある人は戻ってくる税金が多くなりますが、お子さんの就職や結婚で年の途中で扶養家族が減った人は、**仮計算の所得税 < 年末調整後の所得税**となって、所得税の不足額を支払わなければならないことも出てきます。

年末調整前に職場に提出する書類例：マル扶、マル保

※平成28年分のマル扶用紙から12ケタの個人番号(マイナンバー)を記入する欄が増えました。

県内公民館での知るぽると講座情報（連携講座事業）

平成24年度から始まりました県内各公民館等（地域交流センター、ふれあいセンター）との連携講座事業。小学生からシニア世代まで幅広い年齢層に向けた各講座を開催しております。

平成27年度も引き続き、県内各公民館等で開催しております。

詳しくは、最寄りの公民館等か当委員会事務局までお問合せください。

なお、開催しない地域・場所等もありますので、何卒御了承ください。（太字は開催済み）

- 《**下関市**》 * 豊北生涯学習センター * 豊田中公民館
- 《**山口市**》 * 秋穂地域交流センター * 大殿地域交流センター * 湯田地域交流センター
- 《**防府市**》 * 牟礼公民館 * 西浦公民館 * 松崎公民館 * 華浦公民館
- 《**下松市**》 * 米川公民館 * 末武公民館 * 久保公民館 * 花岡公民館
- 《**岩国市**》 * 中央公民館平田地区 * 岩国市教育委員会美和支所 * 岩国市教育委員会本郷支所
* 玖珂総合センター * 岩国市教育委員会由宇支所
- 《**長門市**》 * 通公民館
- 《**周南市**》 * 岐山公民館 * 中央地区公民館
- 《**山陽小野田市**》 * 本山公民館
- 《**周防大島町**》 * 久賀公民館 * 東和総合センター



山口県からのお知らせ

ストップ！！ 悪質な電話勧誘、振り込め詐欺などの「うそ電話！」

警告メッセージ付き通話録音装置をご存知ですか？

呼び出し音が鳴る前に・・・

「この電話は被害防止のため、会話内容を録音します。」

というメッセージが電話をかけた側に流れます。

会話を録音されて困るような業者は、通常、このメッセージ中に電話を切ってしまいます。その場合、呼び出し音は鳴りませんので、電話を取ることがなく安心です。



警告メッセージ付き
通話録音装置

ご自宅のお電話につ
なげてご利用いただ
ける装置です。

詳しくは [山口県県民生活課ホームページ](#)で

山口県 通話録音装置

検索



編集後記

過ごしやすい気候になってきましたが、皆様いかがお過ごしですか？

今年度は、早い時期から「大規模講演会」「親子向けイベント」と大きなイベントを立て続けに開催しました。おかげさまでどちらも大盛況。少しでも皆様に「知るぽると山口」を知っていただければ…幸せませす。

さて、秋といえば…美味しい秋→食べちゃうので…自分の根性とコンディションと戦いながら、次の目標に向けて、楽しく挑戦したいと思います！

運動、読書、芸術、食欲…運動した後のご飯とお肉は…格別ですよ（^0^）v



山口県庁 15階からの市内の風景
秋色の風景に2本の塔（右上：サビエル記念聖堂）
が凜と佇んでいます。

発行元

山口県金融広報委員会事務局

〒753-8501 山口市湊町 1-1 山口県県民生活課内

TEL 083-933-2608

ホームページ：http://www3.boj.or.jp/shimonoseki/save.htm

知るぽると
山口

